

櫻守の会

2023年1月号

2023年1月1日(通巻284号)
発行:櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄 3-4-10-505
会員数 106名 (12月24日現在)
HP : <https://www.sakuramori.net/>

「日本100名城」と「続日本100名城」

神野徳子

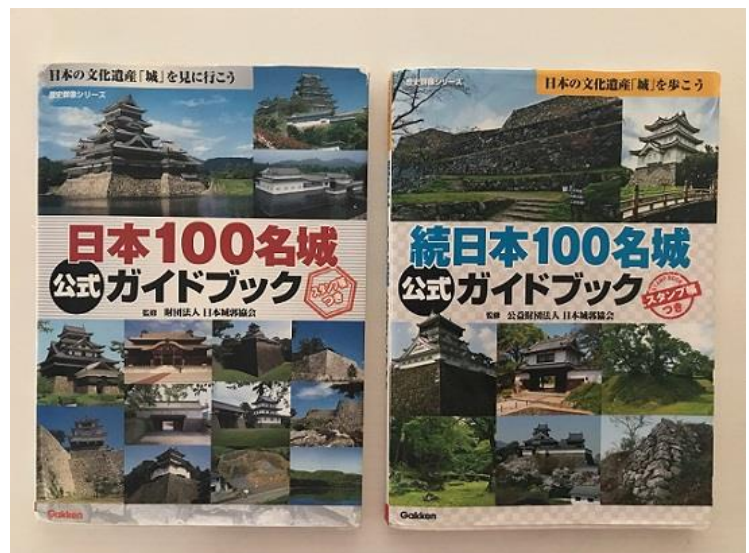
明けましておめでとうございます。

櫻守のメンバーには城巡りをしている方がいるようですが、私もその端くれです。「日本100名城」は城郭文化の再発見を目指し、日本城郭協会により2007年に選定され、これらの場所にスタンプを設置し、スタンプラリーが開始されました。その年の夏の東北旅行で訪れた仙台城で、100名城のスタンプ帳付きガイドブックのポスターを目にし、早速購入。そこから100名城巡りの旅が始まりました。スタンプ帳を開いたら、最初に訪れたのは2008年1月で、残念ながら消失してしまった首里城です。100名城達成は5年6ヶ月後の2013年7月。最も遠い根室半島納沙布岬近くのアイヌの砦でした。もちろん知床半島から釧路湿原、富良野の花畑もついでに楽しみました。観光地としての有名な城は訪れてはいても、それ以上に興味はありませんでしたが、100名城巡りは日本全国を巡るのに格好の動機付けとなりました。

100名城達成から5年弱。のんびりとした旅行を楽しんでいたら、今度は「続日本100名城」が制定され、2018年4月より、またスタンプラリーが始まりました。またか〜と思いながら、全部行かなくてもいいというスタンスで、7月に福知山城から再開しました。

200名城の内訳は、最も古いのは弥生時代の吉野ヶ里遺跡(柵と壕に囲まれた集落)、最も新しいのは幕末に築城された西洋式城郭の五稜郭。また、一般的に想像される城とは天守や石垣を持つ城ですが、それらのない土造りの山城や平山城が多く、縄張り図を片手に、土塁や堀を確認しながら本丸(本郭)を目指し、ちょっとした山登りになることもあります。こんな土造りの城が往時の姿を取り戻すには、自治体による保存・整備がまず第一ですが、先日訪れた平山城は、城全体がそれはそれは綺麗に草刈りされていて、地域のボランティアが毎年数回大掛かりな草刈りを行っているとパンフレットにありました。堀や土塁の壁はとても急で、登るも降りるも難儀で、手刈りするのも大変な場所です。その場にボランティアさんの姿はありませんでしたが、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

「続100名城」再開から4年4ヶ月経った現在、残りは11城となり来年夏頃には終了の予定なので、何やら少し寂しく感じる今日この頃です。



***** 目次 *****

- P1 序文:「日本100名城」と「続日本100名城」
- P2 2022年12月度活動実績表
- P2~P5 活動報告:桜の園(亦楽山荘)、青葉台、ゆずり葉の森、武庫山の森、山手台
- P5~P7 お知らせ・案内:運営委員会報告、里山公開講座案内、感謝状受領報告、環境体験学習参加のお願い、会員動向、武庫川エコハイク活動予定
- P7~P8 櫻守ひろば:吉野山紀行(その2)「頌桜の碑」清掃
- P8 活動予定(1月・2月)

< 2022年12月度 活動実績表 >

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
11月21日 (月)	青葉台 13名	曇り 後 晴れ	(キツネの森) 枯れ木伐採、階段整備と草刈	5
			(キツネの森、逆瀬台小学校北側斜面) 枯れ松、コナラの伐採	4
			(ゆずり葉ピーク、白瀬川広場) 園路の整備、11/22 逆瀬台小・環境体験学習用 資材準備点検	4
11月26日 (土)	ぶらざこむ1 8名	晴れ	運営委員会	8
11月27日 (日)	桜の園 (亦楽山荘) 20名	晴れ	(赤松休憩所～つつじが丘展望所) 園路周辺の枯アカマツ伐採、間伐等	5
			(城ヶ丘～隔水亭) 枯木・常緑樹間伐、枯サクラ倒木処理、園路整備	5
			(廃線跡、親水広場周辺) 枯コナラ・枯サクラ処理、桜坂最下部のアオキ間伐	4
			(シロバナウンゼンツツジ保全地) 作業道看板及び仮ロープ設置、シダ刈取り	6
12月1日 (木)	ゆずり葉の森 14名	曇り	(コバミツバツツジの丘、ドングリの丘) 枯れ松、コナラの伐採	7
			(宝塚西高校グラウンド下平) 下草の刈取り	4
			(県宝谷平、ドングリの丘) 園路の整備(階段追設、路肩改修、草刈)、笹、雑草の 刈取り及び落下枝処理	3
12月4日 (日)	武庫山の森 17名	曇り	(塩谷ルート) 頂上付近の樹木の間伐	5
			(塩谷ルート) ビューポイントの眺望確保のため、クスノキと枯コナラの伐採	5
			(入口広場) 壁際溝の枯れ葉掃除、周辺の間伐	3
			(武庫山ルート・宝松苑ルート) 樹名板の設置	4
12月9日 (金)	桜の園 (亦楽山荘) 20名	晴れ	(赤松休憩所) 枯アカマツ伐採	5
			(城ヶ丘) 常緑樹伐採、園路路肩補修	8
			(廃線跡、親水広場周辺) アオキ間伐、伐採木の移動処理、枯れネムノキ伐採	3
			(内周路他) 樹名板設置	4
12月14日 (水)	桜の園 (亦楽山荘) 10名	晴れ 時々 曇り	(赤松休憩所～赤松ビューポイント) 枯アカマツ、ヤシヤブシ伐採	6
			(廃線跡入口～リンボク広場) アラカシを中心に常緑樹伐採	4
12月17日 (土)	武庫山の森 5名	曇り 後雨	(入口広場) 壁際溝の枯れ葉掃除	3
			倉庫の掃除	2
12月20日 (火)	山手台 19名	晴れ	(道路のり面・北 中段) 枯れ松伐採、雑木除伐	6
			(道路のり面・北 南西側) クズ・イバラなどの刈取り	7
			(ご神木周辺) 枯れ松・枯れソヨゴ伐採、雑木除伐	6
延べ参加者数				126

桜の園 (亦楽山荘)

11/27 (日) 最後の紅葉を楽しむハイカーが多く訪れていました。赤松休憩所近くの枯れアカマツ、城ヶ丘周辺の背の高い常緑樹・枯れ木を伐採しました。谷の手前で倒れて園路を塞いでいたサクラの倒木を撤去し、東屋へ上る園路、滝見の道のモミジビューポイントの2か所でイノシシの掘り返した園路の整備を行いました。廃線跡入口にあった大きな枯れコナラの倒木と桜坂下部の立ち枯れのサクラを伐採処理しました。残った時間で桜坂最下部のアオキの間伐を行いました。シロバナウンゼンツツジ自生地の作業道入口に、ハイカーが迷い込まないように〔作業道〕看板を設置しました。安全確保のための仮ロープを張り、雑木の間伐をしながら奥に進むと、明るい林に新たな群落の広がりを発見しました。

12/9 (金) 師走とは思えないような汗ばむ暖かさ、前回に引き続き赤松植樹地の枯れアカマツや城ヶ丘近くの常緑樹を伐採しました。廃線跡の整備にも力を入れています。長尾山第2トンネル出口壁際のアオキを除伐し、落木も片付けトンネルからの眺めは格段に良くなったと思います。廃線跡入口から少し入った園路脇の枯れネムノキを伐採処理しました。また里山魅力づくり助成金による樹名板設置も行いました。

12/14 (水) 本年一番の寒さも影響したのか、10名の参加者と寂しい活動となりました。前回に続き、赤松休憩所から赤松ビューポイントにかけて、幹が二股であったり、根元が曲がったり個性の強い枯れアカマツを伐採しました。切っても切っても、松枯れが続く状態です。一体何時になったら収まることか。廃線跡の入口から、リンボク広場まで山側斜面のアラカシを中心に常緑樹の伐採をしました。徐々にではありますが、少しずつ景観が改善しています。(瀧本 記)



11/27 内周路・サクラの折れた幹を園路上から撤去



11/27 シロバナウンゼンツツジ保全地作業道の看板設置



12/9 城ヶ丘広場谷側斜面の常緑樹伐採



12/9 長尾山第二トンネル出口壁際のアオキ伐採



12/14 廃線跡入口左山裾はみ出したアラカシを伐採



12/14 赤松休憩所の大きな枯れアカマツを伐採

青葉台

11/21 (月) 朝方は曇りがちで蒸し暑かったが、徐々に晴れ気持ち良く見頃を迎えた錦秋を愛でながら良い汗を掻きました。翌日(11/22・火)の逆瀬台小学校の環境体験学習の準備も兼ねて、白瀬川広場～ゆずり

葉ピーク～キツネの森～逆瀬台小学校間で、森の整備(枯れ木の伐採、落下枝の処理)と園路の整備(階段、路肩の改修、両脇の草刈)を行いました。(加賀野 記)



キツネの森・ゆずり葉ピークへの
降り口付近の枯れ松伐採



キツネの森・倒木、枯れ木の処理



キツネの森・階段追設

ゆずり葉の森

12/1 (木) 早々と冬本番の寒さで、晴れていると暖かだが日が陰ると寒くなり寒暖の差が大きい1日でした。色付き始めた草木に囲まれ、順調に作業が進みました。県宝谷平、コバノミツバツツジの丘、ドンダリの丘と宝塚西高校グラウンド下平で、草刈、枯れ木(松、コナラ)伐採、園路の整備を行いました。

(加賀野 記)



ドンダリの丘・枯れ松伐採



県宝谷平・路肩改修



宝塚西高校グラウンド下平
雑草と雑木を刈り取り

武庫山の森

12/4 (日) 武庫山の森は住宅街に囲まれ「里山」というより「街山」です。近所の方の身近な散策路として楽しんでもらえる山を目指しております。その中で眺望を楽しめる場所として塩谷ルートにビューポイントを作りました。今回は眺望を更に良くするために高木を処理しました。初日の出も拝めますので是非お越しください。

12/17 (土) 今年最後の作業日でしたが雨予報で5名の参加でした。周辺道路の溝の枯れ葉や倉庫を掃除しました。ところが気象予報より早い午前10時半頃に本降りになって来たので作業は終わりとし、山の神様に御神酒を供奉、大きな事故なく一年作業できたことを感謝し活動を終わりました。(横山 記)



作業前

塩谷ルートのビューポイント
初日の出の他に大阪空港を望めます。



作業後

山手台

12/20(火) 今日のはかねてから懸案としていた道路のり面・北の南西部分の草刈りを行いました。ここはクズやイバラが生い茂っていて、特にクズが巻き付きしばしば刈払機を止めて取り除かなければなりませんでした。そんな苦勞の末、平坦部分の約80%がきれいになりました。どこまでやれるかわかりませんが、広い斜面部分はまだ手付かずです。また、道路のり面・北の中段部分の除伐を引き続き行いましたが枯れ松伐採など順調に進んでいます。ご神木周辺の整備も行いましたが、枯れたマツやソヨゴの伐採および雑木除伐を行いました。本日は山手台として今年最後の活動日なので、活動終了後ご神木の所に集まり安全御礼を行いました。(岡 記)



← アセビなどのつる類除去

刈払機の使用も →
いつもと勝手が違う



< お知らせ・案内 >

運営委員会報告 (11 月度)

代表 近藤 茂

2022 年 11 月 26 日 (土) 10:00~12:00 ぷらざこむ1

1. 公開講座の開催について…詳細については、この下の「お知らせ」をお読みください。
2. 環境体験学習関係
 - ①逆瀬台小 秋の環境体験学習実施結果：11 月 22 日に実施し、児童たちから「楽しく勉強できた」との声をいただいた。
 - ②シイタケ植菌準備状況：この下の「お知らせ」をお読みください。
3. ゆずり葉の森&青葉台地区の道標の抜取りと置石問題…その後も被害は続いているが、監視カメラの画像解析より疑わしい人がほぼ特定できたので、警察より現地で職務質問していただく方向で進めている。
4. 宝塚市との協定書（廃線敷を含む桜の園、山手台）の見直しの進捗状況
 - ・9 月に宝塚市公園河川課と打ち合わせを行い、現行協定書の不具合点（対象エリア、活動内容、報奨金、及び提供を受ける資材に関する記載の欠落等）を双方で確認した。
 - ・11 月に市より改定案が提出され、9 月の打ち合わせで指摘された不具合点が是正されていることを確認した。細かい所の修正を行い、本年度中に新協定書を締結する。

里山公開講座のご案内

運営委員会

下記の要領で里山公開講座を開催します。（添付ファイル or 同封チラシもご覧ください。）

日時：2023 年 2 月 4 日 (土) 13 時 30 分～16 時 00 分

会場：宝塚市立男女共同参画センター・エル（宝塚駅前ソリオ2 4 階）

プログラム

第 1 部「持続可能な里山整備」（里山整備の SDG s）

講師：山瀬敬太郎氏 兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業技術センター
主席研究員 兼 森林活用部長

第2部「櫻守の会の活動紹介」

参加費：無料

募集人数：先着 50 名

主催：櫻守の会

後援：宝塚市、宝塚市教育委員会、環境都市宝塚推進会議

※コロナ禍で 2019 年以來の 3 年ぶりの開催になります。今回は「持続可能な開発目標の実現に向けて」のうち、特に「生物多様性を有する災害に強い豊かな森林づくりを持続的に行うには、どのような里山整備活動をしたら良いのか!」についてお話していただきます。

※山瀬先生には、これまで 2010 年、12 年、13 年、14 年、19 年と 5 回講師をしていただいています。最近入会された会員の方は、是非受講する様をお願いします。

※受講希望者は下記のいずれかでお申込みください。①このメールの返信（メール会員の方）

②ホームページの「公開講座申込ページ」 ③電話 080-5709-3630（近藤） 先着 50 名です。

感謝状受領報告

岡 敏明

12 月 10 日（土）、山手台東自治会館において山手台東自治会より櫻守の会ならびに近藤秀幸さんがそれぞれ感謝状をいただきました。

感謝状をいただいた理由は、「当会が、山手台地区等において景観保全や美しい街づくりに多大なる貢献をした」とのことです。住宅地に接したところで活動することが多いため、近隣住民の方の意向が気になるところですが、今回のように『感謝状』をいただいたことは我々の活動が評価されたことであり喜ばしいことです。なお、近藤さんは、山手台が会の活動地になる以前から活動されており、また会の活動日以外にも個人として活動されていたので、とくに個人として『感謝状』を授与されました。近藤さん、ご苦労様でした。

また、近藤さんは、別途 11 月 7 日に山手台東自治会の推薦もあって「地域福祉活動功労者」として宝塚市社会福祉協議会理事長表彰を受けておられます。



櫻守の会が頂いた感謝状



宝塚市社会福祉協議会理事長表彰の近藤さん

環境体験学習参加のお願い

事務局

下記 2 校の環境体験学習（シイタケ植菌）を実施します。支援のため皆様のご協力をお願いします。

○逆瀬台小学校（児童数：2 学級、48 名） 実施日：1 月 30 日（月） 予備日：2 月 1 日（水）

集合：逆瀬台小学校 10 時 00 分（12 時過ぎ解散予定）

○美座小学校（児童数：3 学級、86 名） 実施日：2 月 7 日（火） 予備日：2 月 14 日（火）

※ご協力いただける方は以下の URL 又は QR コードから記入ください。

アカウント切替は不要ですので無視して下さい。

<https://forms.gle/pmP6NukbRbrsYs9d7>

分からない場合は、メール経由又は活動日等に担当者に連絡して下さい。

瀧本 浩一 (takimoto.kouichi@sepia.plala.or.jp)



『春は花を呼び 人は花に酔ふ 桜の徳であらう 類ひなき材質の故に 日本の文字と文化を伝える母体となった版木に身を刊(けづ)つて来たのも桜である 器材として鼓の胴があり 妙へなる韻(ひび)きに人の心を浄める 桜をたゞ春の粧(よそお)ひとのみ観て この一つの桜の功德が世に知られてをらぬのを憾(うら)みとし 久しきに亘つて我が民族の享(う)けた恵みに酬(むく)ひたいものと ことなきやかな供養の碑(いしぶむ)を建てる』

要約すると、「桜は花を楽しむものだけでなく、版木や鼓の胴用の器材として多くの貢献をしてきたことを感謝するために、供養の碑を建てる」と言う内容である。

この「頌桜の碑」には 2018 年 4 月に櫻守の会の有志 8 名が訪れて、碑の清掃を行っている。これに倣って我々も碑の清掃と、背後にある 1998 年に植えられ樹高 8m 近くに育っている笹部桜の根元周りを囲っている石組みの手直しを行った。清掃の後、すがすがしい気持ちで昼食に入った。



「頌桜の碑」の清掃を行った

< 活動予定 (1 月 ・ 2 月) >

1 月		場所等	2 月		場所等
1 月 5 日	木	桜の園(亦楽山荘)	2 月 1 日	水	逆瀬台小環境学習支援(予備)
1 月 11 日	水	桜の園(亦楽山荘)	2 月 3 日	金	ゆずり葉の森
1 月 13 日	金	ゆずり葉の森	2 月 5 日	日	武庫山の森
1 月 17 日	火	山手台	2 月 7 日	火	美座小学校環境学習支援
1 月 21 日	土	武庫山の森	2 月 8 日	水	桜の園(亦楽山荘)
1 月 25 日	火	青葉台	2 月 14 日	火	美座小環境学習支援(予備)
1 月 28 日	土	会報印刷・運営委員会	2 月 16 日	木	桜の園(亦楽山荘)
1 月 29 日	日	桜の園(亦楽山荘)	2 月 18 日	土	武庫山の森
1 月 30 日	月	逆瀬台小学校環境学習支援	2 月 21 日	火	山手台
			2 月 24 日	金	青葉台
			2 月 25 日	土	会報印刷・運営委員会
			2 月 26 日	日	桜の園(亦楽山荘)

集合時間：桜の園(亦楽山荘) 親水広場 9 時 50 分、武庫山の森 9 時 50 分、他の 3 活動地は 9 時 30 分。
天 候：当日朝 6 時 55 分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

< 編集後記 >

年末も間近になり年賀状の案を練っています。ここ 2 年はコロナ禍のため、直接個人や仲間と会って旧交を温めることが出来ず、今年も忘年会、新年会といったお誘いは今のところありません。せめて年賀状で気の効いた賀詞を交わしたいものです。ところで最近国内は元より、中国や韓国といった海外でも新型コロナウイルスの感染拡大、急拡大が報道されています。感染が報道されだして早 3 年が経過しましたが、いつ収束するのか全く予測できない状況が続いています。インフルエンザと同様に毎年又は定期的にワクチン接種をして爆発的または大きな感染拡大を防ぐ共生というのが趨勢との意見も多々報道されています。次々と一年中何種類もの予防接種せざるを得なくなり続けるのでしょうか？ なるようにしかありませんか。(加賀野 記)